

<10月のギャラリー展示>

『きまぐれ日々の雑記』

10月の展示は、志ずゑさんという人の『きまぐれ日々の雑記』ノートをコピーしたものです。日々の中で、雨上がりに東の空に虹をみたとか、庭で見つけたつゆ草をビンにさしていたら発根して小さなドラマだとワクワクしているとか、旬の食材や友人が育てた野菜が届いたときの料理のことなどを、書き留めておられます。80代になって始めたこの雑記ノートのことを志ずゑさんは「ノートがあることが、生活のメリハリになっています。元々のなまけものでも、この少しの強制をかけることで、楽しかったり迷ったりで、心がゆさぶられ、そんな事が意外と毎日を豊かにしてくれているのです。気づくことの大切さを感じる日々にもなっています。」と言われます。何度も大病をされたご主人に寄り添った志ずゑさんのノートには、日々の中で幸せの種を見つけるヒントが詰まっていると思っています。

イナホ珈琲『マイカップの壁』

『きまぐれ日々の雑記』を描かれた志ずゑさんは、イナホ珈琲の『マイカップの壁』で、ブレゼンの時と本番と、マイカップの切り紙を手伝っていただきました。

